

「もんじゅ」炉内中継装置一体引抜き作業状況について

高速増殖炉研究開発センターでは、6月24日に炉内中継装置を原子炉容器から問題なく引抜きを完了しました。その後、ナトリウム洗浄に向けた作業を進めてきております。

引抜き途中の観察において、炉内中継装置本体の上部・下部案内管との接続部については、平成22年11月に実施しました内面・外面の観察等により認められた接続部の変形、隙間を観察することができ、接続ピンは全て残っていました。また、回転ラック部において変形等の異常は認められませんでした。

洗浄後の分解点検において、回転ラック部における擦り傷や磨耗の痕や、回転ラック駆動軸の下方への移動など、詳細に調査を行っていきます。

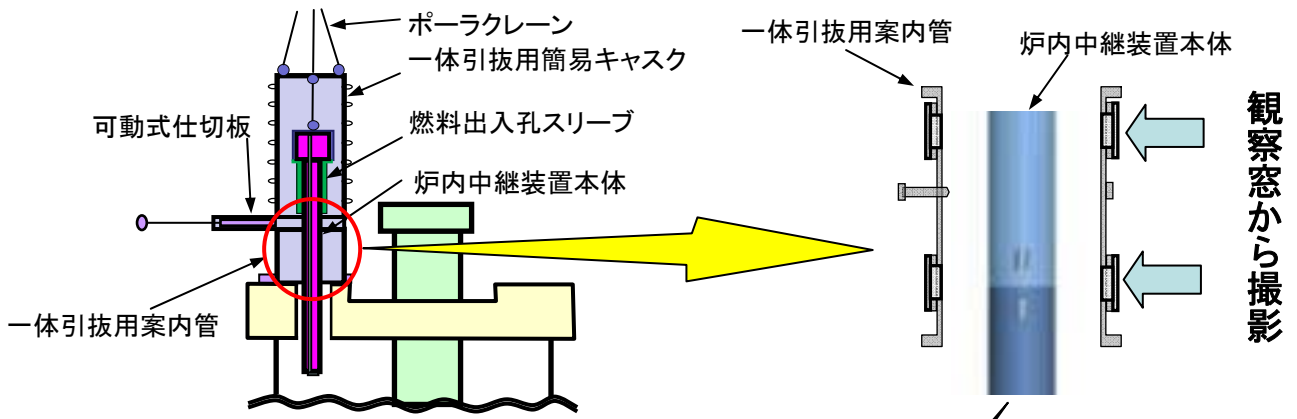
炉内中継装置本体は、6月30日よりナトリウム洗浄を開始しており、今週末まで行う予定です。その後、来週から炉内中継装置本体を洗浄槽から取出し、詳細な分解調査を行う予定です。

なお、しゃへいプラグ（原子炉容器の蓋）については、炉内中継装置本体と燃料出入孔スリーブを一体で引き抜いた後、出入孔閉止プラグを6月30日に挿入し、原子炉のカバーガスの隔離を行いました。

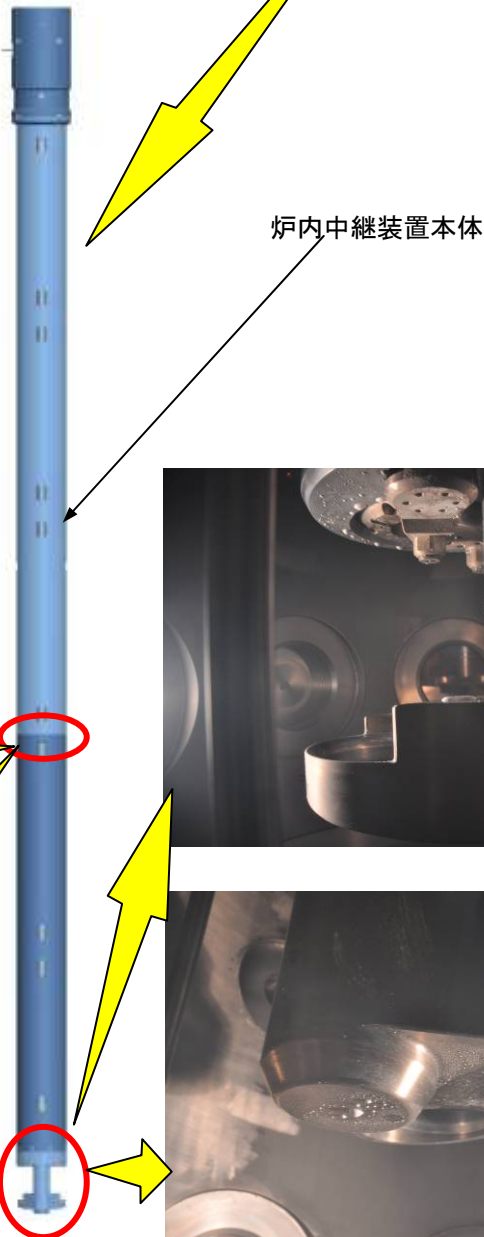
添付図：炉内中継装置一体引抜き時の目視観察状況

炉内中継装置・燃料出入孔スリーブの洗浄槽への据付状況

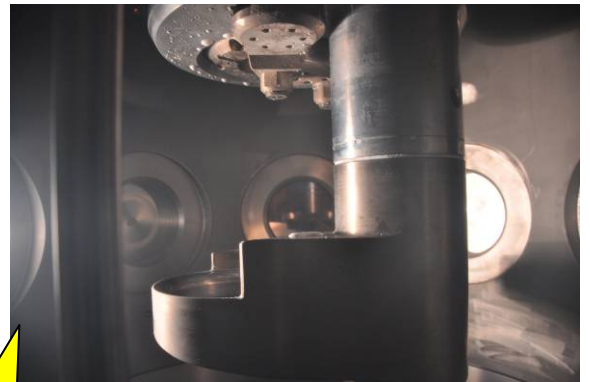
以 上



観察窓から撮影



炉内中継装置接続部



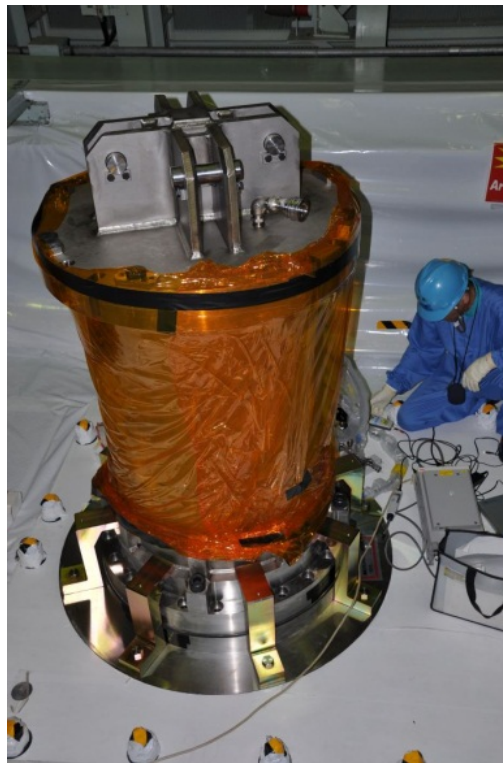
回転ラック部



炉内中継装置一体引抜き時の目視観察状況 (平成23年6月24日撮影)
(観察窓からの観察)



炉内中継装置・
燃料出入孔スリーブ



炉内中継装置・燃料出入孔
スリーブの洗浄槽据付状況

炉内中継装置・燃料出入孔スリーブの洗浄槽への据付状況